

3 まちづくり活動や人材育成を支援

お問い合わせ
地域振興課 ☎22-7414

令和6年度「いわき市まち・未来創造支援事業」「いわき市明日をひらく人づくり事業」の対象となる市民活動団体やまちづくり団体等が行う事業などを募集します。

※本事業の実施は、市議会2月定例会での令和6年度予算案の成立が前提です。

▶ まち・未来創造支援事業

まちづくりや地域課題の解決のための活動に対して経費の一部を補助します。また、台風第13号により被害を受けた地域のコミュニティ再構築を図ることを目的とした活動や復興に向けて取り組む市民活動も対象となります。



事業名	対象	補助率	補助限度額	補助回数
まちづくり活動支援事業	スタートアップ	新たな公益的活動を始めようとする団体やグループの事業 補助対象経費の 5分の4以内	20万円	年1回 最大3回まで
	ソフト	地域の課題解決のために行う市民活動 補助対象経費の 3分の2以内	100万円	年1回 最大3回まで
	グレードアップ	実績のある事業をさらに拡充・発展させ、各種団体から賛同・協力を得ながら企画・運営する事業 補助対象経費の 2分の1以内	150万円	年1回 最大3回まで
	ハード	地域資源を活用した整備事業 補助対象経費の 4分の3以内	500万円	1回
NPO法人設立支援事業	NPO法人の設立に係る活動など 補助対象経費の 5分の4以内	20万円	1回	

申し込み期限 2月20日(火)

▶ 明日をひらく人づくり事業

まちづくりや自治会・町内会などの運営を担う人材育成を支援します。

対象	補助額	補助回数
① 将来のまちづくりを担う青少年を育成するための事業	補助対象経費の 2分の1以内 (上限50万円)	年1回 最大3回まで
② まちづくりを担う人材を育成するための事業		
③ 自治会・町内会などの運営を担う人材を育成するための事業		

申し込み期限 2月29日(木)

申し込み方法 (共通)

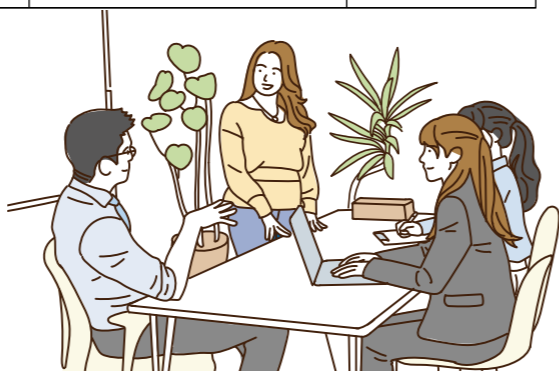
同課、各支所、中央台・泉市民サービスセンターに**事前相談**の上、申請書など(市ホームページからも入手可)を提出



▲まち・未来創造支援事業



▲明日をひらく人づくり事業



1 市議会12月定例会を開催

お問い合わせ
総務課 ☎22-7401

いわき市議会12月定例会が、12月7日から21日までの15日間の会期で開催されました。議会では、補正予算などが審議され、78議案が可決・同意されました。

▶ 市長からの主な行政報告

令和5年台風第13号による災害対応への支援などについては、市災害対策本部の廃止後におきましても、被災された皆様の生活再建支援のため、業務部門ごとに個別の支援制度を継続しており、一日も早く元の生活に戻れるよう必要な支援を行っていくと報告しました。



2 2月は、フレイル予防強化月間

お問い合わせ
地域包括ケア推進課 ☎27-8575

フレイルとは、加齢とともに、心と体の動きが弱くなってきた状態のことです。早めの対策で予防や改善ができ、健康寿命を延ばします。

▶ フレイルチェック

- チェック項目
- この6カ月間で、意図せず体重が2kg以上減った
 - ペットボトルのふたが開けにくくなった
 - ここ2週間、わけもなく疲れたような感じがする
 - 横断歩道を青信号の間に渡りきることが難しくなった
 - ウォーキングなどの軽い運動や体操を週に1回もしていない

1~2項目 ... **予防**が必要!

3項目以上 ... **フレイルの可能性**がありますので各地区的な地域包括支援センターへご相談ください

▶ 予防のポイント

〈社会参加〉つながる



趣味の集まりや仕事など外と関わる機会を持つこと、家庭の中で役割を持って暮らすことも社会参加の一つです。

〈運動〉動く



近所の用事はできるだけ歩いて行うなど、日常生活で続けられるものを無理なく安全に行うことが大切です。

〈栄養〉食べる



1日3食しっかり取って、たんぱく質を中心に、いろいろな食品を組み合わせる食べましょう。

〈口腔〉オーラルフレイル



食後の歯磨きを習慣づけ、口を清潔に保ちましょう。義歯の清掃もとても大切です。

フレイル予防につながるレシピを市ホームページで、シルバーリハビリ体操の動画を市公式YouTubeで公開しています。

